

2017年12月期（第66期） 第2四半期決算説明会

2017年8月25日

連結決算概要 P/L

単位 百万円

	当第2四半期実績 2017.6	前第2四半期実績 2016.6	前 期 比	計画 2017.6	計 画 比	
売 上 高	16,450 100.0%	15,607 100.0%	105.4%	16,462 100.0%	99.9%	
売上総利益	9,868 60.0%	9,699 62.1%	101.7% △2.2pt	9,864 59.9%	100.0% 0.1pt	
営 業 利 益	4,213 25.6%	4,631 29.7%	91.0% △4.1pt	4,063 24.7%	103.7% 0.9pt	
経 常 利 益	4,754 28.9%	3,681 23.6%	129.2% 5.3pt	4,211 25.6%	112.9% 3.3pt	
当期純利益	3,300 20.1%	2,566 16.4%	128.6% 3.6pt	2,917 17.7%	113.1% 2.4pt	
E P S (円)	114.29	88.89		101.05		
為替レート	米ドル	112.76円	112.77円	0.01円高	110.00円	2.76円安
	ユーロ	122.28円	125.10円	2.82円高	115.00円	7.28円安

- 売上嵩上額 △148百万円(前年レート比)、+502百万円(計画レート比)
- 為替感応度 (年換算)USドル:1円→売上高60百万円、EURO 59百万円、営業利益は売上高の70%
- 試験研究費 1,032百万円(対前年比15百万円増)

連結決算概要 B/S

単位 百万円

	当第2四半期末 2017.6	前期末 2016.12	増 減	増 減 内 容
総 資 産	64,783	61,907	2,876	現金及び預金 3,529減、金銭の信託 1,925増 建物及び構築物 4,674増
(内 棚 卸 資 産)	8,556	7,447	1,109	商品・製品 688増、仕掛品 270増 原材料及び貯蔵品 150増
負 債	5,899	6,045	△145	買掛金 315増、未払法人税等 531増 その他 983減
(内 有 利 子 負 債)	100	100	—	
利 益 剰 余 金	60,977	58,469	2,507	
自己資本当期利益率(ROE)	11.5%	9.8%	1.7pt	
総資本経常利益率(ROA)	15.0%	12.7%	2.3pt	(参考) 前年同期 ROE : 9.7% ROA : 12.7%

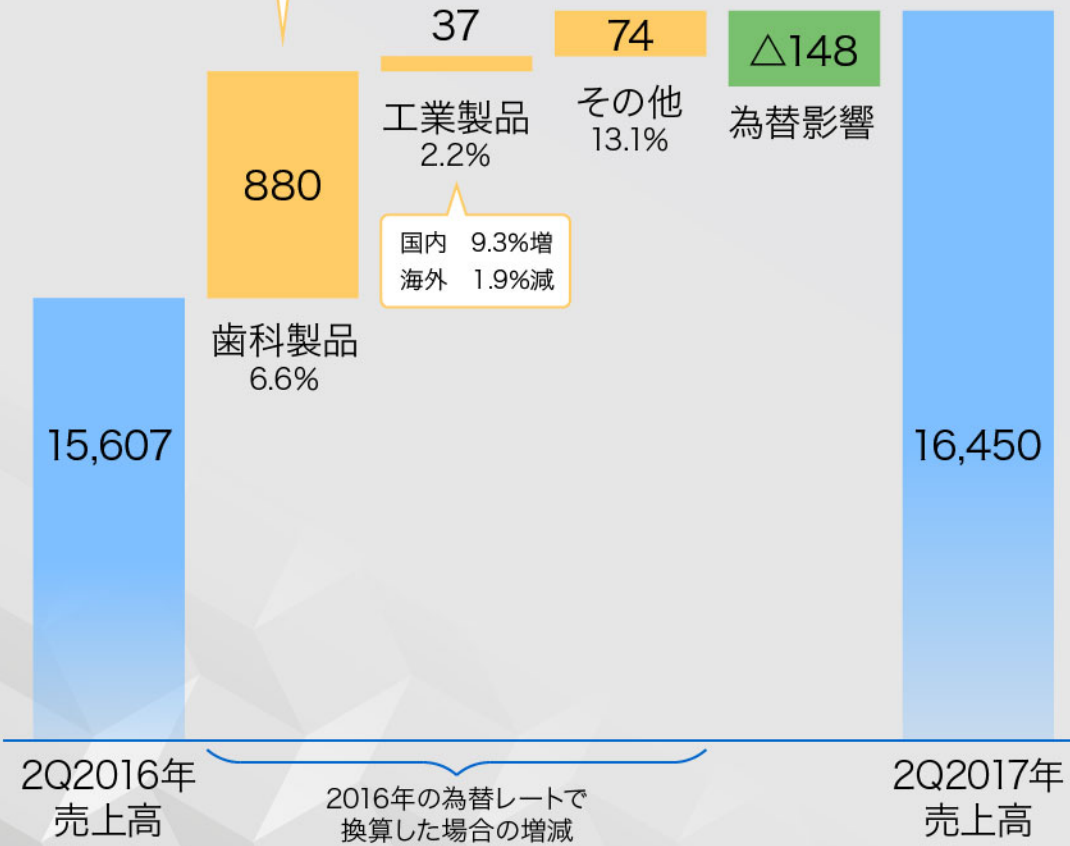
※ 当第2四半期のROE、ROAは四半期の利益を2倍して算出しております。

	当第2四半期末 2017.6	前第2四半期末 2016.6	増 減	増 減 内 容
設備投資額	3,630	2,580	1,050	RD1 (1,790)、A1 (1,153) 他
減価償却費	545	485	60	

事業の種類別連結売上高増減

単位：百万円

国内 45百万円増(医療代理店21%増)
 海外 834百万円増
 (北米5%増、欧州2%減、アジア25%増、南米21%増、ロシア92%増)
 ※NDK新規連結に伴う売上の増加額 268百万円



売上高増減

	2Q2016	2Q2017
歯科製品 関連事業	13,394	14,275 +880
工業製品 関連事業	1,650	1,687 +37
その他 事業	563	637 +74
為替影響	—	△148
計	15,607	16,450 +843

期中平均レート

米ドル	112.77	112.76 △0.01
ユーロ	125.10	122.28 △2.82

事業の種類別営業利益増減

単位:百万円

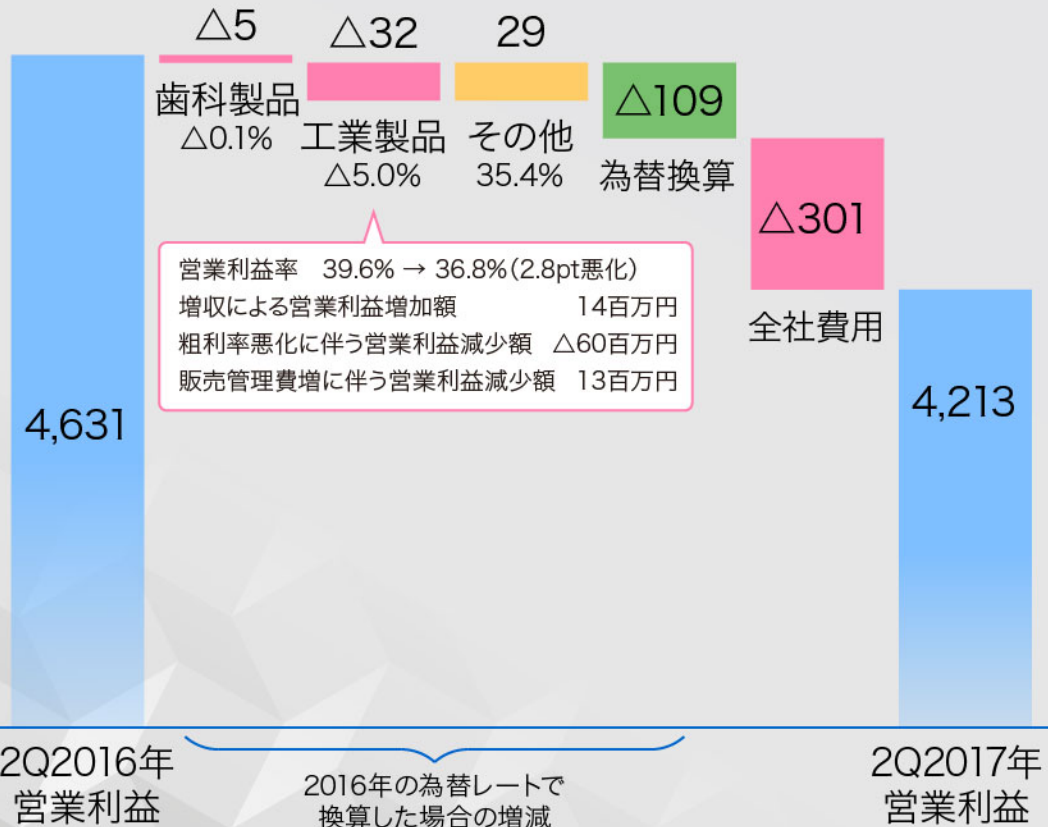
営業利益率 42.7% → 40.4%(2.3pt悪化)
 増収による営業利益増加額 364百万円
 粗利率悪化に伴う営業利益減少額 △246百万円
 販売管理費増に伴う営業利益減少額 △122百万円

事業の種類別営業利益

	2Q2016	2Q2017
歯科製品 関連事業	5,700	5,695 △5
工業製品 関連事業	654	621 △32
その他 事業	82	110 +29
為替換算	—	△109
全社費用	△1,804	△2,105 △301
計	4,631	4,213 △418

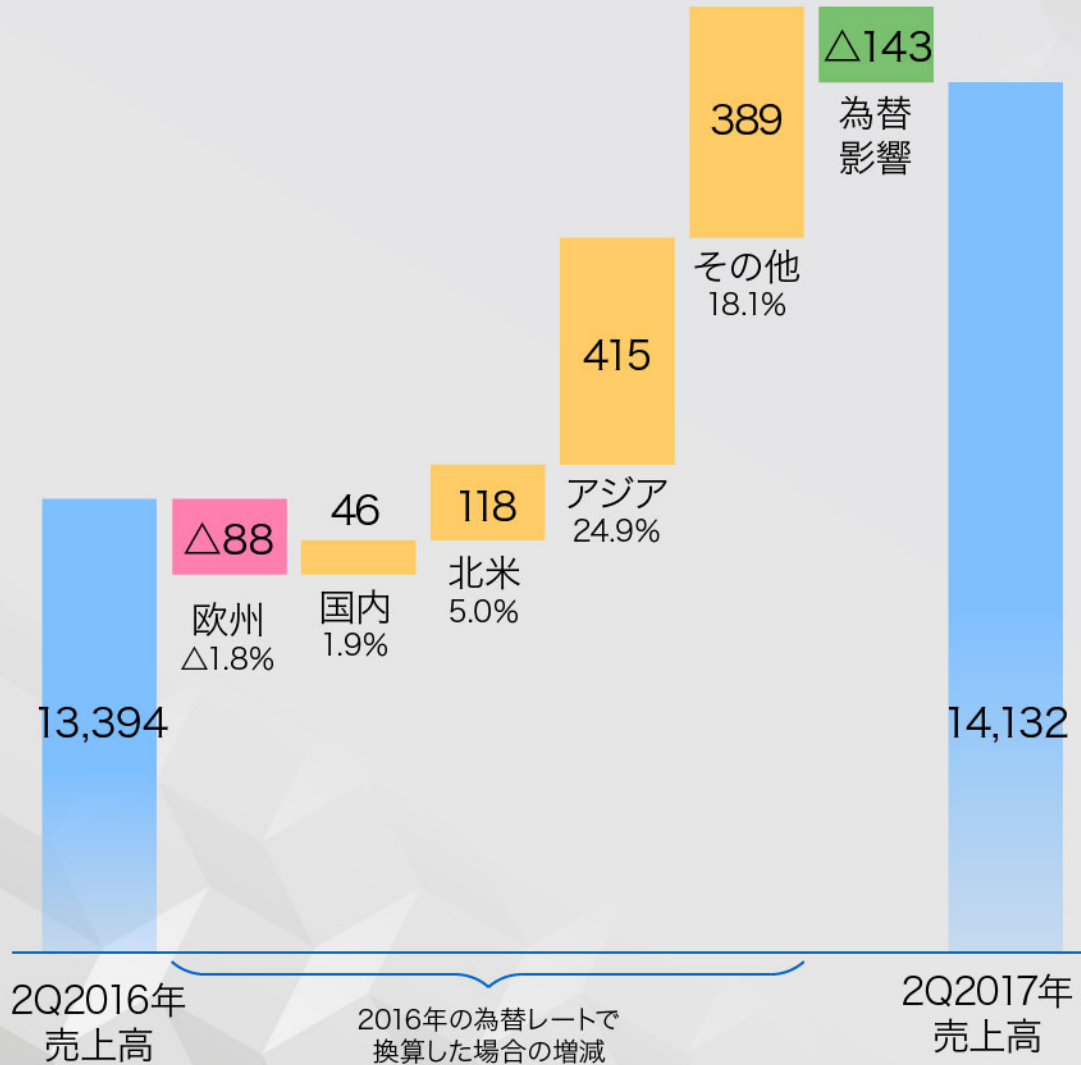
期中平均レート

米ドル	112.77	112.76 △0.01
ユーロ	125.10	122.28 △2.82



地域別連結売上高の増減: 歯科製品

単位: 百万円

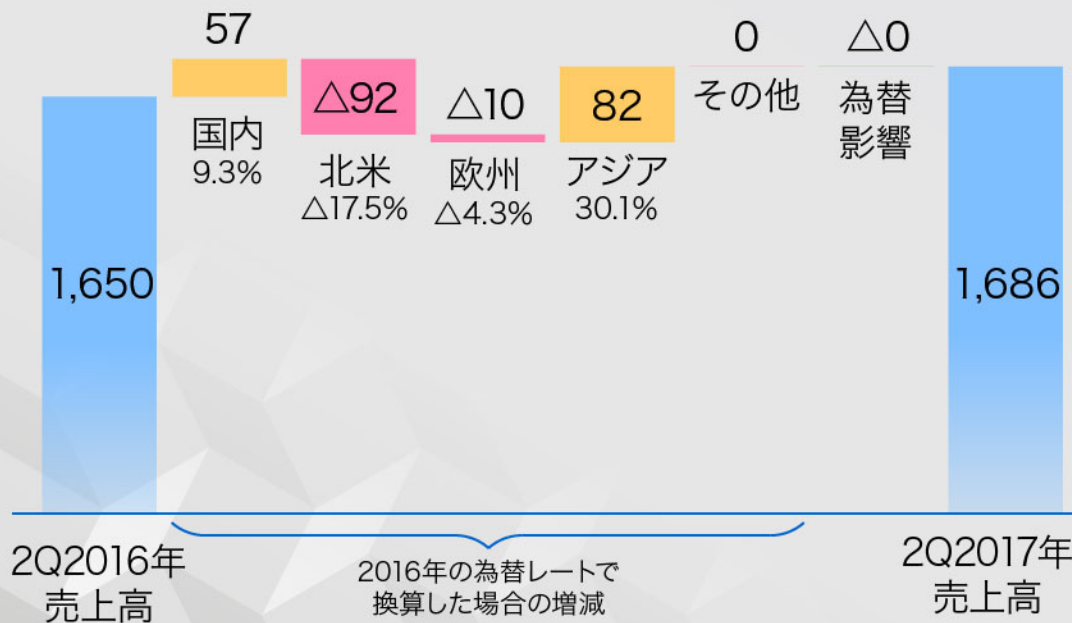


歯科製品売上高増減

	2Q2016	2Q2017
欧州	4,826	4,739 △88
国内	2,371	2,417 +46
北米	2,380	2,499 +118
アジア	1,670	2,086 +415
その他	2,144	2,533 +389
為替影響	—	△143
計	13,394	14,132 +737
期中平均レート		
米ドル	112.77	112.76 △0.01
ユーロ	125.10	122.28 △2.82

地域別連結売上高の増減:工業製品

単位:百万円

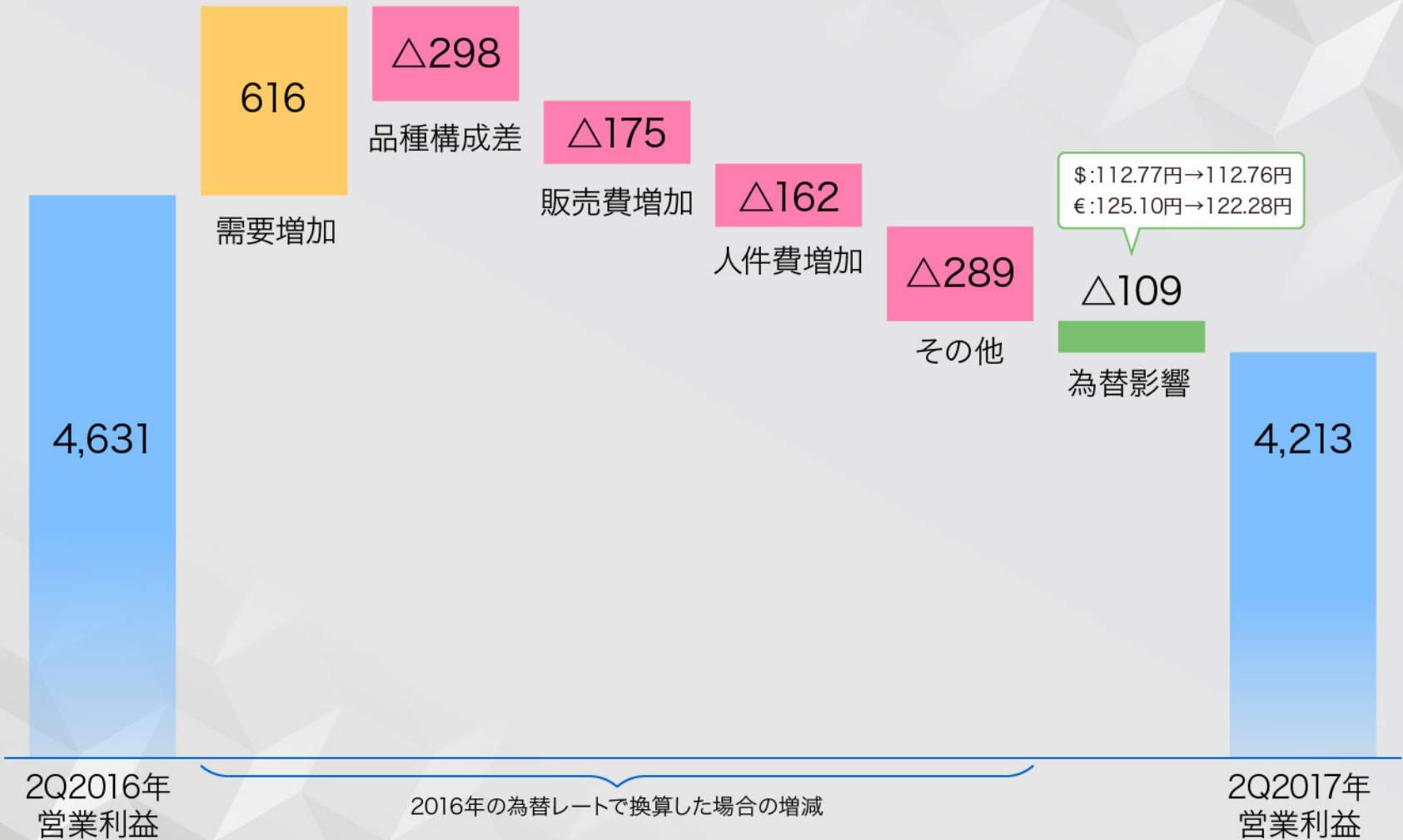


工業製品売上高増減

	2Q2016	2Q2017
国内	609	666 +57
北米	529	437 △92
欧州	235	225 △10
アジア	273	356 +82
その他	2	2 +0
為替影響	—	△0
計	1,650	1,686 +37
期中平均レート		
米ドル	112.77	112.76 △0.01
ユーロ	125.10	122.28 △2.82

営業利益の増減要因

単位：百万円



参考資料

事業別地域別連結売上高(第2四半期実績、前期比較)

品目	地域	国内	海外計	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	合計
	歯科製品関連事業	前期実績	2,371	11,023	2,380	4,826	1,670	2,144
今期実績		2,417	11,714	2,498	4,620	2,049	2,546	14,132
増減		45	691	117	△206	378	401	737
前期比		101.9%	106.3%	104.9%	95.7%	122.7%	118.7%	105.5%
工業製品関連事業	前期実績	609	1,040	529	235	273	2	1,649
	今期実績	666	1,020	436	225	356	2	1,686
	増減	56	△19	△92	△10	82	0	36
	前期比	109.3%	98.1%	82.5%	95.7%	130.1%	110.6%	102.2%
その他事業	前期実績	322	241	123	74	32	9	563
	今期実績	373	257	120	80	54	2	631
	増減	51	16	△3	5	22	△7	68
	前期比	116.1%	106.9%	97.5%	107.1%	166.9%	20.2%	112.1%
合計	前期実績	3,303	12,304	3,034	5,136	1,977	2,220	15,607
	今期実績	3,457	12,992	3,056	4,925	2,460	2,550	16,450
	増減	154	688	22	△211	483	394	842
	前期比	104.7%	105.6%	100.7%	95.9%	124.4%	118.3%	105.4%

市場の状況と今後の施策

事業環境と全社戦略

全社事業環境

2017年上期 概況・実績

2017年 想定シナリオ

欧州市場

- 1 2017年上期実績適用レート：
1ユーロ 122.28円

- 1 各国選挙でのEU擁護派勝利も
BREXIT交渉推移次第で不透明感は拭えず
- 2 2017年計画レート：1ユーロ 115円

北米市場

- 1 2017年上期実績適用レート：
1ドル 112.76円

- 1 トランプ政権の新政策の行方次第で変動
- 2 2017年計画レート：1ドル 110円

その他

- 1 ロシア経済底打ち
- 2 原油安による中近東地域の
経済悪化

- 1 中国インフラ投資拡大により景気やや上向き
- 2 ロシア経済底打ち
- 3 中近東地域の経済悪化継続

ドメイン別事業環境

2017年 想定シナリオ

歯科分野

- よりプライスセンシティブに（中級モデルヘシフト）
- インプラント・予防歯科市場の継続的成長
- 個人歯科医院からグループ経営ヘシフト（欧米）

工業分野

- 自動車関連は好調
- 納期対応力がカギを握る

メディカル分野

- 大手メーカーとの競合が顕著に

重点戦略 全社

医療機器メーカーとしての
攻めと守りの経営を推進し、事業基盤を確立

Focus

集中

開発力増強・深堀りに対応する投資
北米における事業拡大
ITインフラの強化

Enhancement

強化

回転技術・超音波技術の精緻化・展開
生産キャパシティ拡大に対応する投資
No.1のアフターサービス提供

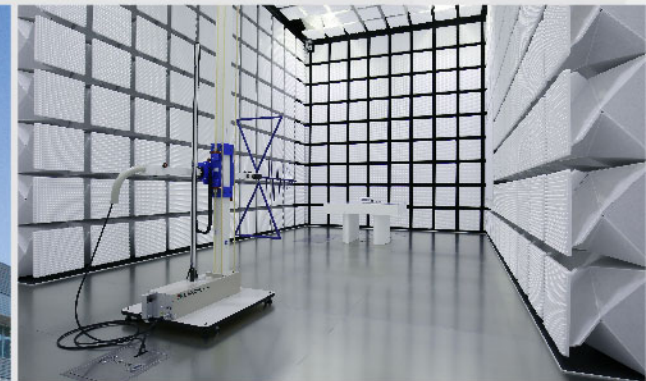
長年積み上げた強みを磨き上げ、
究極のアフターサービスを実現

ダントツ
グローバル
No.1
メーカー

新本社R&Dセンター

3月31日竣工、延べ床面積12,000平米

- 目的
- 開発のスピード・キャパアップ
 - 顧客対応スペースの充実(ショールーム、セミナー・研修ルーム)
 - ブランドイメージアップ(顧客からのイメージアップ、優秀な人材獲得、社員のモチベーションアップ)



新工場“A1”建設計画

2018年3月竣工予定、延べ床面積14,000平米

- 目的
- 生産キャパアップ
 - 生産効率アップ
 - 品質向上アップ



歯科事業の状況

欧州市場

欧州は需要底堅く、安定的売上を確保

2017年上期概況

- ドイツほか主要国は順調に推移
- インプラント関連製品が牽引
- UK：競争激化の中2ケタ伸長



IDS2017

2017年下期施策

- ハンドピース、サージカル関連製品拡販
- NSKアカデミーを核にKOLとの関係醸成とセミナー拡大

北米市場

自主ブランド強化による認知向上とシェア拡大

2017年上期概況

- NAM: 主力大手ディーラーが全体売上を牽引
滅菌ガイドライン厳格化によりエアモータ需要が大幅拡大
ハンドピース関係のプロモーションも奏功
- OEM: 計画通りに推移

2017年下期施策

- 滅菌ガイドライン需要への対応
大手ディーラーを中心にプロモーションの継続強化
- OEM: 通期では前年ほぼ同等となる見込み



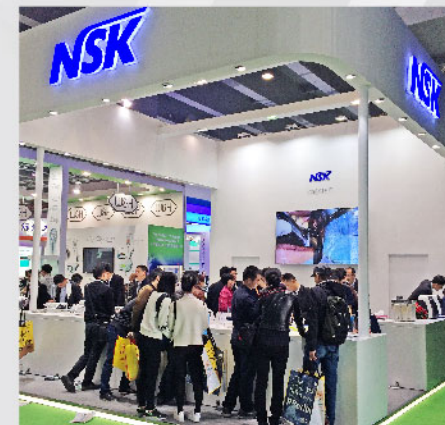
シカゴ展示会

アジア市場

中国が順調に売上回復、韓国、東南アジアはほぼ前年並み

2017年上期概況

- 中国：インプラント関連製品、エアタービンの大幅伸長
- 韓国：ユニットメーカー向けビジネスが好調
- 東南アジア：インドネシア、ベトナム好調もほぼ横ばい



北京展示会

2017年下期施策

- 中国：インプラント製品中心にセミナー開催による高価格帯の販促強化
プライベートクリニックの深堀
- 韓国：ディーラー販売力底上げへサポート体制強化
セミナーによるオーラルケア製品の販促強化
- 東南アジア：マレーシア他入札案件への積極的な応札



オーラルケアセミナー（ソウル）

国内市場

滅菌需要、訪問診療需要を捉えて売上伸長

2017年上期概況

- 代理店：往診用ユニット好調継続
- OEM：好調を継続



訪問診療セミナー（東京）

2017年下期施策

- 代理店：院内感染予防需要（滅菌器、ハンドピース）への着実な対応
需要増に呼応したハンドピースのキャンペーン展開による販促強化
- OEM：院内感染予防需要への着実な対応
OEM先連携でのセミナー開催によるインプラント関連製品販促継続

その他市場 (南米、中東、ロシア、オセアニア)

2017年上期概況

- 南米：マイクロモーター上市、売上牽引
- 中東：原油安影響に予算減から入札案件減少
- ロシア：景気底打ちし、受注が回復
- オセアニア：ハンドピース他主力製品に動き
現地流通在庫過剰解消へ



ロシア展示会

2017年下期施策

- 南米：マイクロモーター、サージカルモーターの拡販継続
- 中東：政情不安・原油安による経済低迷のなか着実な販売継続
- ロシア：主力代理店中心に受注促進
- オセアニア：プライベート市場への対応を継続強化

工業事業の状況

工業

引合、受注は順調も、納期長期化により売上横這い

2017年上期概況

- ロボット活用での加工事例のアピール強化により小径スピンドルの販売拡大
- 二年連続で「日経BP Marketing Awards」を受賞（クリエイティブ部門 優秀賞）



ロボット加工事例

2017年下期施策

- 自動車関連分野の超精密加工にフォーカス
- 生産能力不足カバーに向けた特注案件での単価アップ
- 北米営業体制の刷新による営業力強化
- 小径スピンドルの販促継続強化

メディカル事業の状況

メディカル

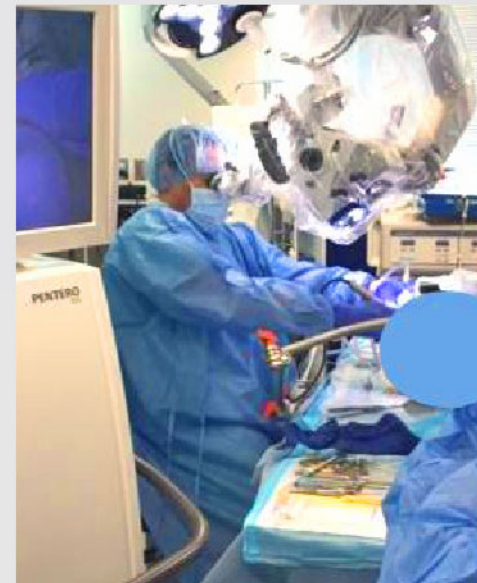
国内外ともに2ケタ伸長と好調

2017年上期概況

- 日本：営業活動の見える化推進と横連携強化、PED対応強化
- 欧州：ドイツ市場の深堀
- 北米：NSK America自主販売体制始動
- 中国：営業活動強化による売上伸長

2017年下期施策

- 日本：上期施策の継続
- 北米：ターゲットリストに基づく「事業基盤の構築」推進
- 欧州：ドイツのさらなる深堀とUK・フランス取組開始



米国 UCO Skull Base Course

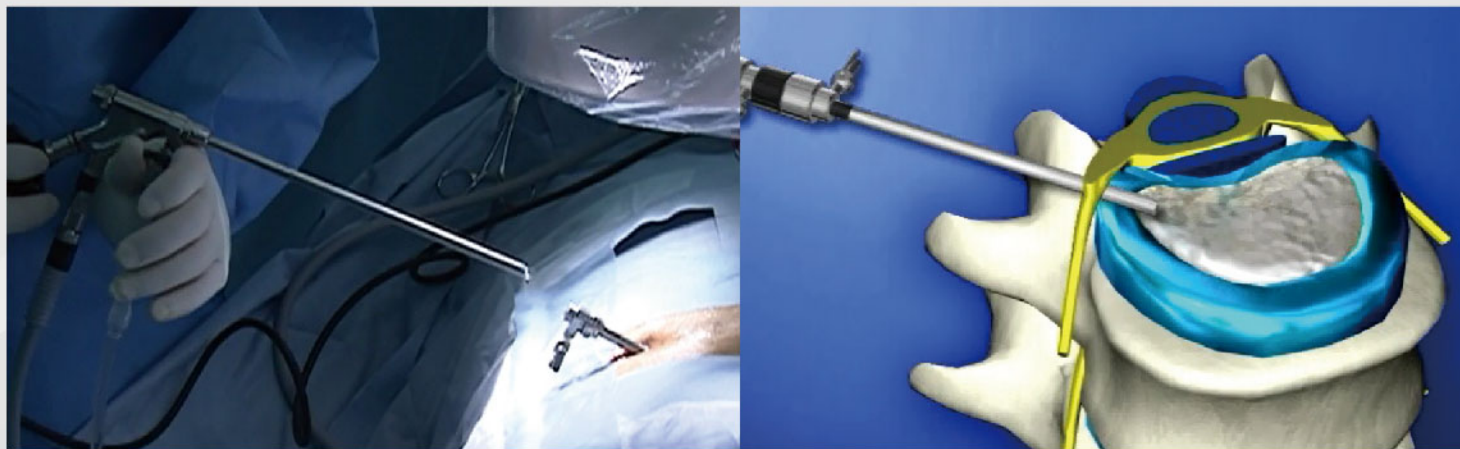
メディカル

PED (経皮的内視鏡下腰椎椎間板摘出術)

PEDとはPercutaneous Endoscopic Discectomyの略で
直径7mmの微小内視鏡を使用して行う最小侵襲手術
腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症の手術方法のひとつ



P200-RA330 スーパースリムアタッチメント



当社のP200-RA330は、この術式に適合するアタッチメントで
競合との差別化製品となっている

ご静聴ありがとうございました